

2016年度 第11回 スポーツ・健康科学部教授会議事録要旨

日時： 2017年 2月13日（火）午後 3時43分～午後 4時54分
場所： 東松山校舎 管理棟3階 第1会議室
構成員： 36名（定足数18名 ※参入しない者1名）
出席数： 29名（定足数充足）
欠席者： 7名
議長： スポーツ・健康科学部長代行（スポーツ科学科主任）

《報告事項》

1. 東松山キャンパス運営委員会報告について
議長より、2018年度全学卒の専任教員人事計画のうち看護学科が増設されることにより、3名の全学卒（新規採用分）が認められていることの報告がなされた。
2. 2017年度 学園事業計画書（案）（大学・学園部分）について
議長より、資料に基づき説明があった。
3. FD委員会からの報告について
議長より、資料に基づき報告があった。
4. 野外系実習授業（ゴルフ）学外実習実施報告について
議長の指名により、スポーツ科学科准教授から、2017年 2月5日（日）～8日（水）の3泊4日で茨城県にて実習を行い、無事に実習を終了したことの報告があった。
5. その他
特になし

《報告承認事項》

1. 学生懲戒処分規程に定める懲戒処分の対象となり得る行為の通知について
～硬式野球部の不祥事（未成年者による飲酒）に係る調査委員会報告～
議長より、資料に基づき、事のあらましについて経過説明がなされた。
これを踏まえ、速やかに教授会において3名以上からなる調査委員会を立ち上げる必要があるが、議長であるスポーツ科学科主任教授より、諸般の事情により教授会審議に先立ち、既に教員3名を調査委員会メンバーに指名して、全対象学生の事情聴取等を行い、現在報告書の作成を行っている段階であり、事後報告となってしまうが、このことについて了承願いたい旨の報告説明があり、審議の結果、これが承認（追認）された。
2. 大東文化大学学則の改正（案）について
 - ①ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーに関する事項
 - ②文学部歴史文化学科、社会学部社会学科、スポーツ・健康科学部看護学科の設置、環境創造学部環境創造学科の募集停止、収容定員の増加
議長より、資料に基づきそれぞれ報告説明があり、これがすべて承認となった。
3. 2016年度 スポーツ・健康科学部学位記授与式の実施（案）について

議長であるスポーツ科学科主任教授より、資料に基づき、一部担当者の変更をすることの報告がなされた。引き続き議長より、送辞者【在学生代表】と答辞者【4年生代表】を次回教授会までに、それぞれ候補者を選出願いたい旨要請があり、さらに、「式辞」の学部長挨拶の後に、「祝辞」として式次第に追加をし、退職となる健康科学科教授からの挨拶をお願いすることについて、両学科協議会にて打診（提案）をしたところ了承された旨の報告提案があり、審議の結果、いずれも承認となった。

4. 2017年度 教育実習指導・派遣教員の選定について<スポーツ科学科>

議長であるスポーツ科学科主任教授より、資料に基づき、教育実習指導担任教員の割り振りについて、学科協議会にて審議・調整等を行った結果、決定したことの報告がなされ、今後の微調整等が生じた場合にも学科協議会に一任願いたい旨報告提案があり、これが承認となった。

5. その他

特になし

《議案》

1. 2017年度 一般入試〔3教科〕（2/5-8実施）合否判定について

議長であるスポーツ科学科主任教授及び健康科学科主任教授から、資料に基づき、各学科協議会で審議された一般入試（3教科）合否判定について提案説明がなされ、これが承認された。

2. 非常勤講師の採用人事について

①スポーツ科学科非常勤講師A（選考委員会報告）

審議の結果、拍手をもって採用候補者とすることが承認となった。

②スポーツ科学科非常勤講師B（選考委員会報告）

審議の結果、以下のとおり拍手をもって採用候補者とすることが承認となった。

3. 2017年度 非常勤講師の採用（契約更新）について

議長より、資料に基づき、2017年度非常勤講師の継続採用及び本年度退職者について説明がなされ、契約更新について承認された。

4. 健康科学科特任実習助手（新規）の採用人事について（選考委員会報告）

審議の結果、拍手をもって採用候補者とすることが承認となった。

5. 新学部新学科設置に伴う教員の移籍受入れについて

議長より、資料に基づき、2018年度開設予定の新学部新学科設置に伴う教員の移籍について説明がなされ、審議の結果、現健康科学科教授の看護学科〔新設予定〕への移籍について承認された。

6. 2018年度 全学専任教員人事計画について

議長より、資料に基づき、東松山キャンパス運営委員会において全学人事委員会案に基づき専任教員の退職あるいは移籍に伴う補充人事計画を検討した結果、本学部に割り当てられる2018年度全学専任教員人事枠について説明があり、所属学科についてはスポーツ科学科とすることが承認となった。

7. 2018年度 専任教員人事計画（案）について
議長より、資料に基づき説明があり、後任補充におけるそれぞれ募集や採用にかかる担当分野・担当科目を早急に決定する必要があることから、各学科において調整し決定のうえ、次回教授会までに報告できるよう対応願いたい旨要請がなされ、これが承認となった。
8. 2018年度 特任教員・客員教員・助教等人事計画（案）について
議長より、資料に基づき、看護学科（2018.4.1開設予定）を含む特任教員、助教等の人事計画について説明がなされ、これが承認となった。
9. 看護学科の開設にかかる兼担科目について
議長より、資料に基づき説明があり、各学科において看護学科設置準備室関係者と学科主任を中心に担当教員を含めた協議・調整等を行っていることから、引き続き各学科の意向や意見を踏まえながら、鋭意進めていくことが了承された。
10. 名誉教授の推薦について<継続>
議長より、選択定年により本年3月末日で退職される健康科学科教授が対象となるため、あらかじめ両学科協議会にて確認等を願った結果、本学名誉教授規程第2条第1号に該当することから、同教授を推挙したい旨提案があり、審議の結果これが承認された。
11. 学校法人大東文化学園評議員候補者の推薦について<継続>
議長であるスポーツ科学科主任教授より、学科協議会で諮った結果、スポーツ科学科教授が推挙された旨報告があり、審議の結果、これが承認となった。
12. 2017年度 各種委員会委員及び大学評議会委員の選出について<継続>
議長より、資料に基づき、学部内各種委員会委員の選出については、次期学科主任等の意向も踏まえながら引き続きの調整が必要となることから継続審議としたいこと、大学・法人の各種委員会については3月までに関係部局へ報告しなければならないことから本日決定したい旨提案があり、両学科協議会で決定した委員の呼名がなされ、審議の結果、これが承認された。
また議長より、大学評議会委員の選出については、学部の申合せ事項として各学科主任代行がこれに当たるとしており、次期学科主任代行であるスポーツ科学科教授と健康科学科教授となる旨報告提案があり、これが承認された。
13. 2016年度 地域連携事業『D-kidsクリニック』の開催について
議長より、資料に基づき、2016年2月25日（土）8:30～13:00に東松山陸上競技場において、スポーツ少年団員参加による小学生向けのコーディネーショントレーニング＆ランニングクリニックを開催する旨の説明があり、これが承認された。
14. 兼職について
議長より、回覧資料に基づき説明があり、これが承認された。
15. 海外渡航及び海外出張報告について
議長より、回覧資料に基づき説明があり、4件の海外渡航と出張にかかる報告がそれぞれ承認された。
16. 学籍異動について

議長より、回覧資料に基づいて説明があり、議長であるスポーツ科学科主任教授及び健康科学科主任教授より補足がなされ、これが承認された。

17. 学生の派遣について

議長より、回覧資料に基づき説明があり、これが承認された。

18. その他

①スポーツ・健康科学会の運営について

議長より、次年度学会総会にて、現行の学会を2つに分けることを提案し承認を求め前までに、あらかじめやらなければならないこととして想定されることについて、今後、学部長・両学科主任と学会運営委員との協議を近々に行いたい旨の意見が述べられた。

以 上